

18歳意識調査 「第20回 -社会や国に対する意識調査-」 詳細版【日本】

日本財団 2019年11月30日

目次

調査概要	3
自身について	5
自身について（地域別）	6
解決したい社会課題	7
解決したい社会課題（地域別）	8
自分の国の将来について	9
自分の国の将来について（地域別）	10
自分の国が将来、どのような国になって欲しいか	11
自分の国が将来、どのような国になって欲しいか（地域別）	12
どのようにして国の役に立ちたいか	13
どのようにして国の役に立ちたいか（地域別）	14

調査概要「18歳意識調査」 -社会や国に対する意識調査-

エリア 日本

調査対象 各国の17歳～19歳男女

回答数 1000名
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

調査除外 下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

実施期間 2019年9月27日（金）～10月10日（木）

調査手法 インターネット調査

※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

詳細【日本】

自身について

日本

- 「自分を大人だと思う」は約3割にとどまる。「自分の国に解決したい社会課題がある」「自分は責任がある社会の一員だと思う」はともに4割台。「自分で国や社会を変えられると思う」は18.3%と2割に満たない。
- 「将来の夢を持っている」を除き、いずれの項目でも男性の方が肯定率が高い。

Q あなた自身について、お答えください。(n=1000)

(※各設問「はい」回答者割合)

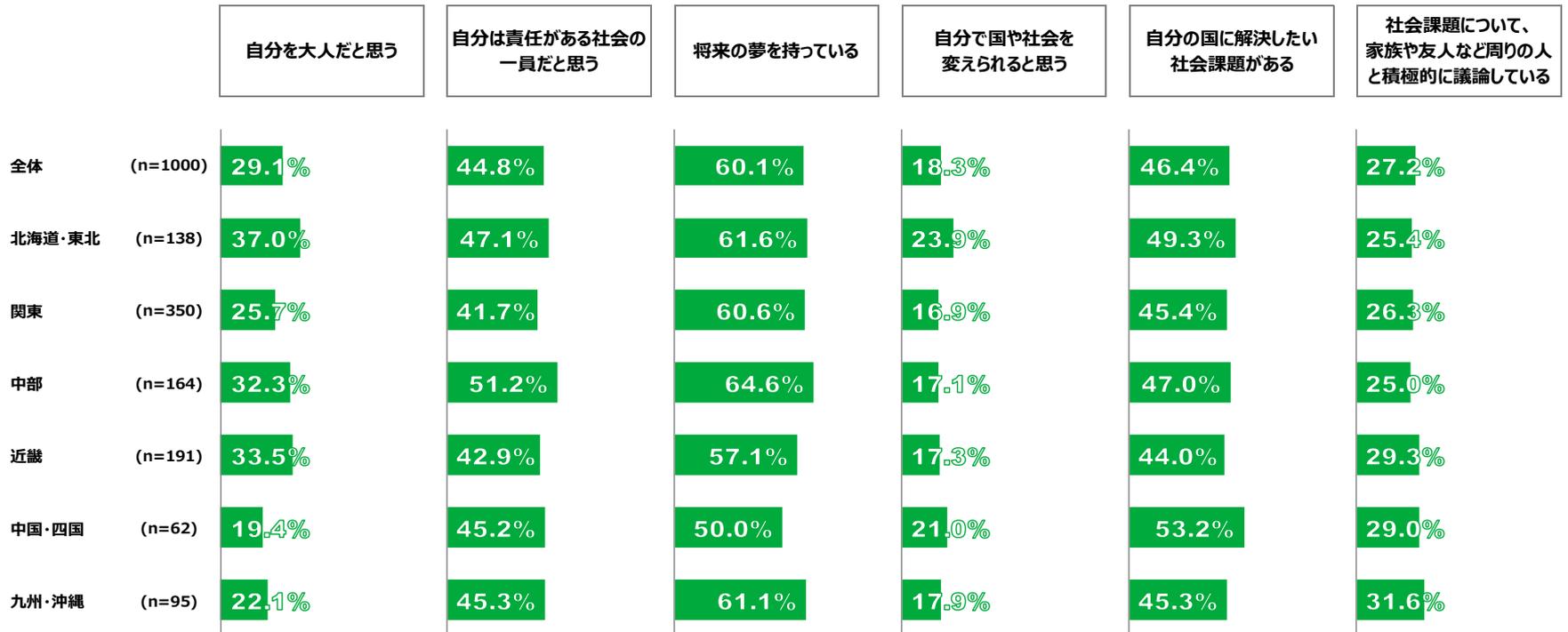
		自分を大人だと思う	自分は責任がある社会の一員だと思う	将来の夢を持っている	自分で国や社会を変えられると思う	自分の国に解決したい社会課題がある	社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している
全体	(n=1000)	29.1%	44.8%	60.1%	18.3%	46.4%	27.2%
性別	男性 (n=500)	36.0%	47.0%	59.6%	24.8%	51.0%	30.4%
	女性 (n=500)	22.2%	42.6%	60.6%	11.8%	41.8%	24.0%
自分を大人だと思う	はい (n=291)	100.0%	71.8%	76.3%	36.4%	56.7%	45.0%
	いいえ (n=709)	0.0%	33.7%	53.5%	10.9%	42.2%	19.9%
自分は責任がある社会の一員だと思う	はい (n=448)	46.7%	100.0%	71.7%	30.4%	60.9%	39.7%
	いいえ (n=552)	14.9%	0.0%	50.7%	8.5%	34.6%	17.0%
将来の夢を持っている	はい (n=601)	36.9%	53.4%	100.0%	26.1%	59.4%	35.4%
	いいえ (n=399)	17.3%	31.8%	0.0%	6.5%	26.8%	14.8%
自分で国や社会を変えられると思う	はい (n=183)	57.9%	74.3%	85.8%	100.0%	80.9%	66.7%
	いいえ (n=817)	22.6%	38.2%	54.3%	0.0%	38.7%	18.4%
自分の国に解決したい社会課題がある	はい (n=464)	35.6%	58.8%	76.9%	31.9%	100.0%	46.8%
	いいえ (n=536)	23.5%	32.6%	45.5%	6.5%	0.0%	10.3%
社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している	はい (n=272)	48.2%	65.4%	78.3%	44.9%	79.8%	100.0%
	いいえ (n=728)	22.0%	37.1%	53.3%	8.4%	33.9%	0.0%
自分の国の将来は	良くなる (n=96)	52.1%	56.3%	79.2%	37.5%	55.2%	50.0%
	悪くなる (n=379)	28.0%	41.4%	56.5%	17.4%	49.1%	26.4%
	変わらない (n=205)	32.7%	47.3%	61.5%	18.0%	43.4%	24.9%
	どうなるかわからない (n=320)	21.3%	43.8%	57.8%	13.8%	42.5%	22.8%

自身について（地域別）

日本

- 地域別では目立った違いはみられない。

Q あなた自身について、お答えください。（n=1000）
（※各設問「はい」回答者割合）

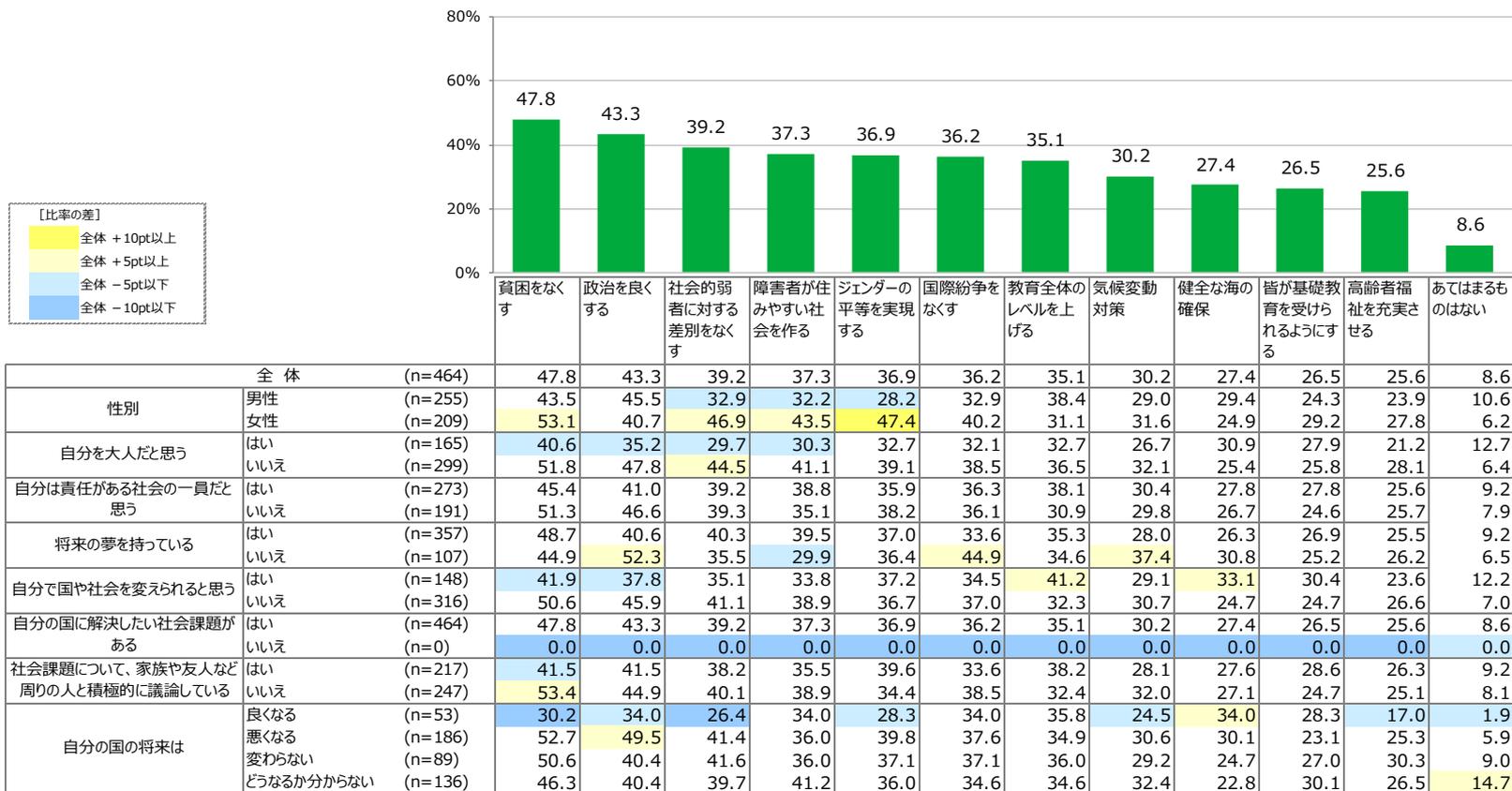


解決したい社会課題

- 解決したい社会課題は「貧困をなくす」(47.8%)が最多。次いで、「政治を良くする」(43.3%)、「社会的弱者に対する差別をなくす」(39.2%)が続く。
- 「ジェンダーの平等を実現する」「社会的弱者に対する差別をなくす」「障害者が住みやすい社会を作る」は、女性が男性に比べて10pt以上高く、特に「ジェンダーの平等を実現する」は差が開いた。

■ 「自分の国に解決したい社会課題がある」回答者

Q あなたが解決したいと思っている社会課題は何ですか。(複数回答) (n=464)



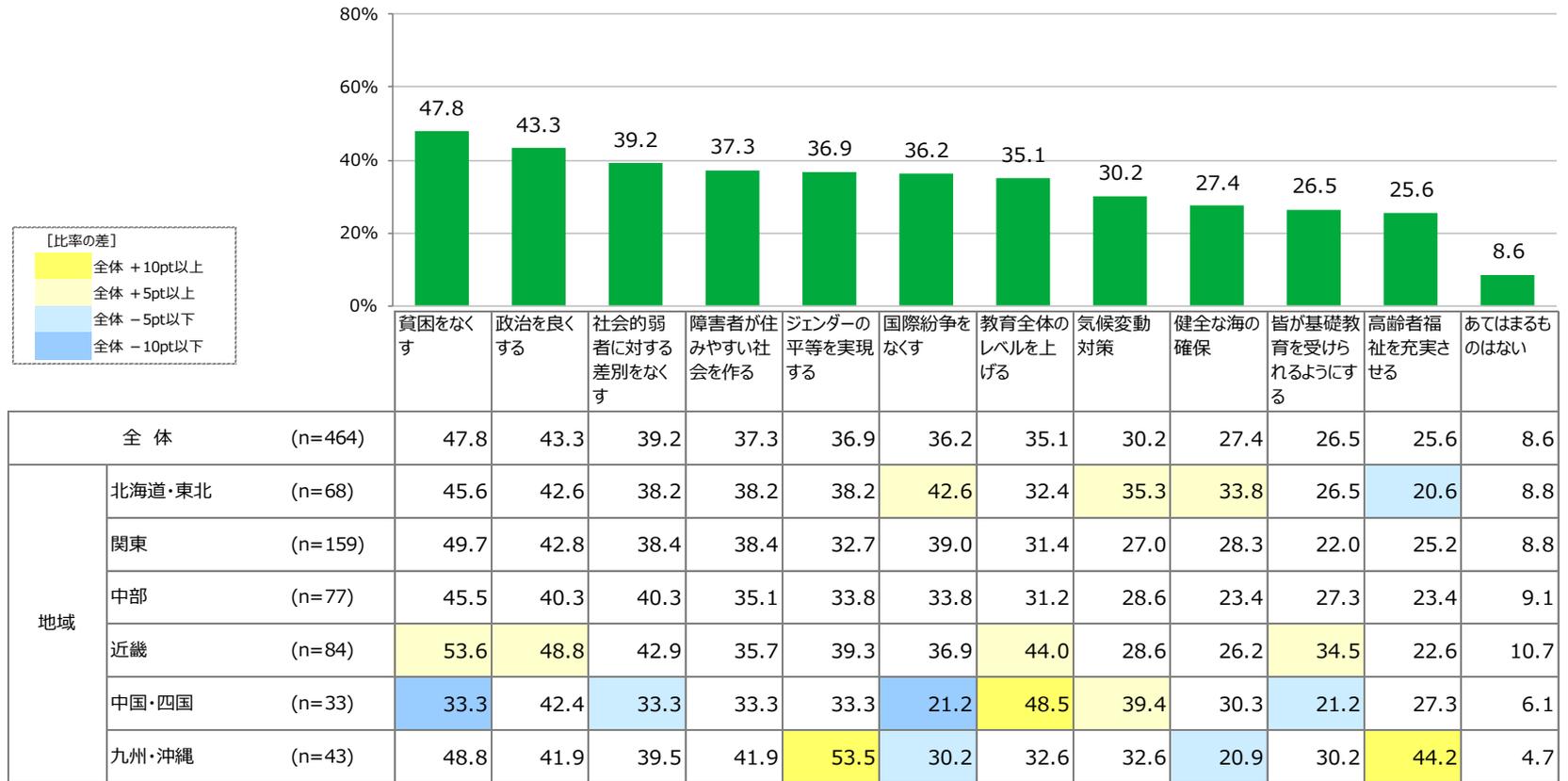
解決したい社会課題（地域別）

日本

- 地域別でみると、中国・四国地方では「教育全体のレベルを上げる」が、九州・沖縄地方は「ジェンダーの平等を実現する」「高齢者福祉を充実させる」がそれぞれほかの地域に比べて高い。

■ 「自分の国に解決したい社会課題がある」回答者

Q あなたが解決したいと思っている社会課題は何ですか。（複数回答）（n=464）

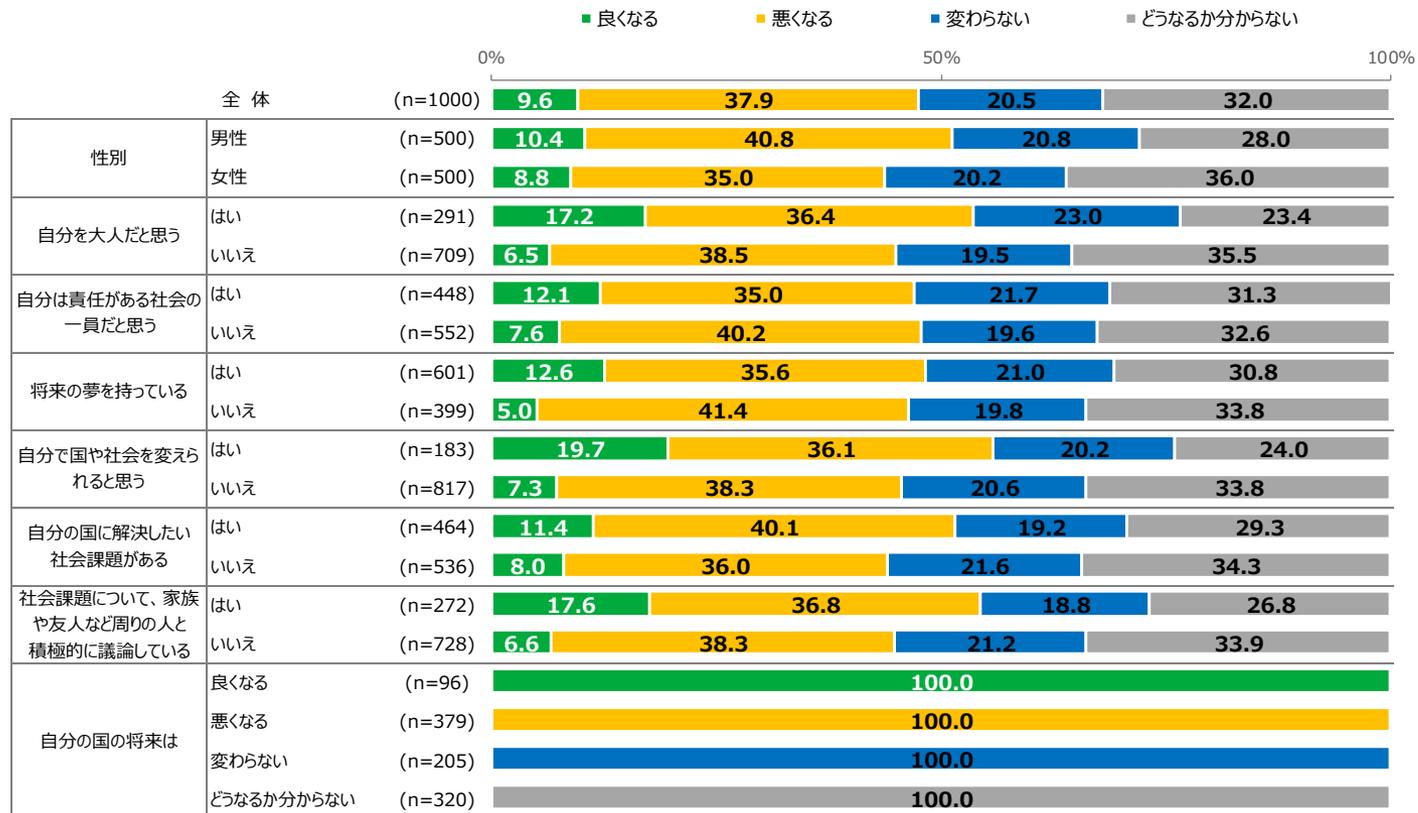


自分の国の将来について

日本

- 「悪くなる」が37.9%と「良くなる」(9.6%)を大きく上回る。ほかに、「どうなるか分からない」が32.0%を占める。
- 先述の質問で「自分で国や社会を変えられると思う」「社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している」「自分を大人だと思う」で肯定した層は「良くなる」が1割台後半となっており、各設問の否定層に比べて高い。

Q 自分の国の将来についてどう思っていますか。(n=1000)

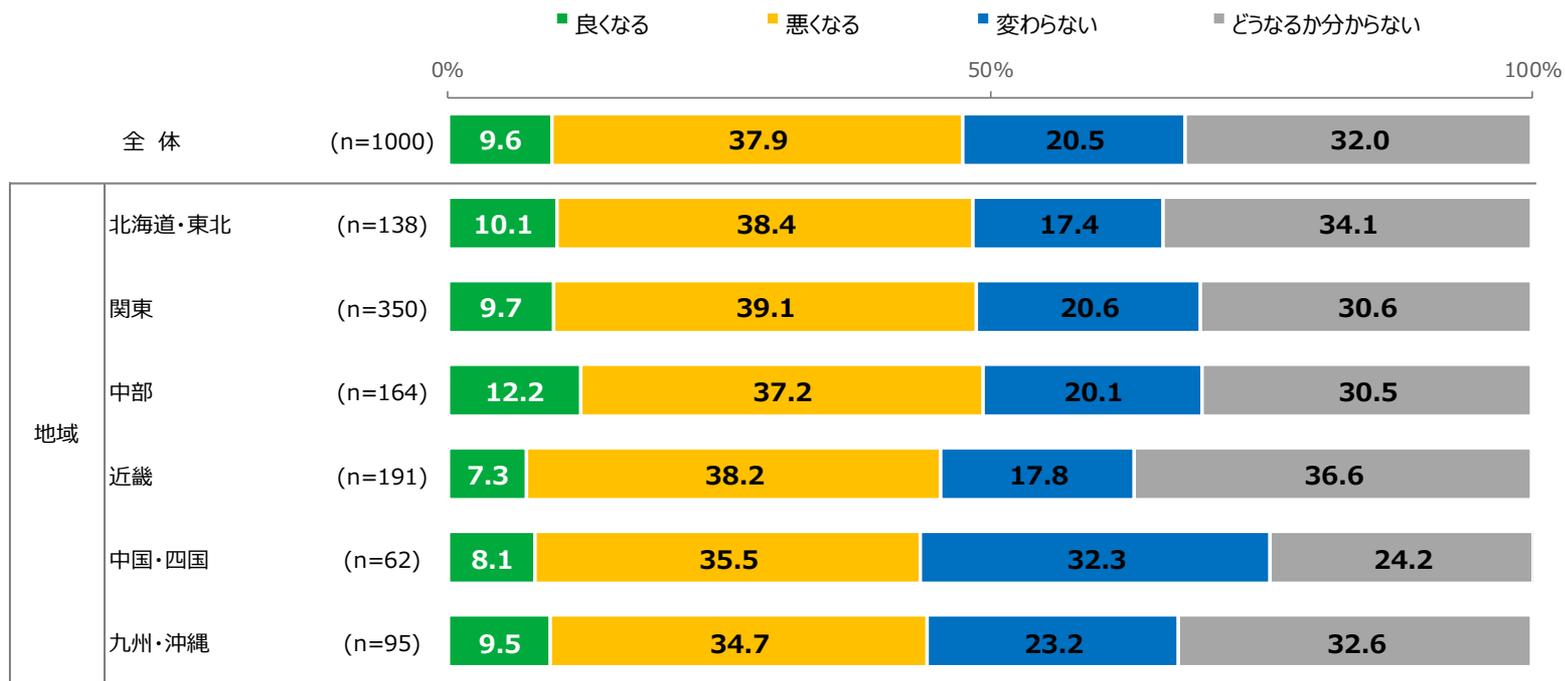


自分の国の将来について（地域別）

日本

- 「良くなる」「悪くなる」の割合は地域で大きな差はみられない。

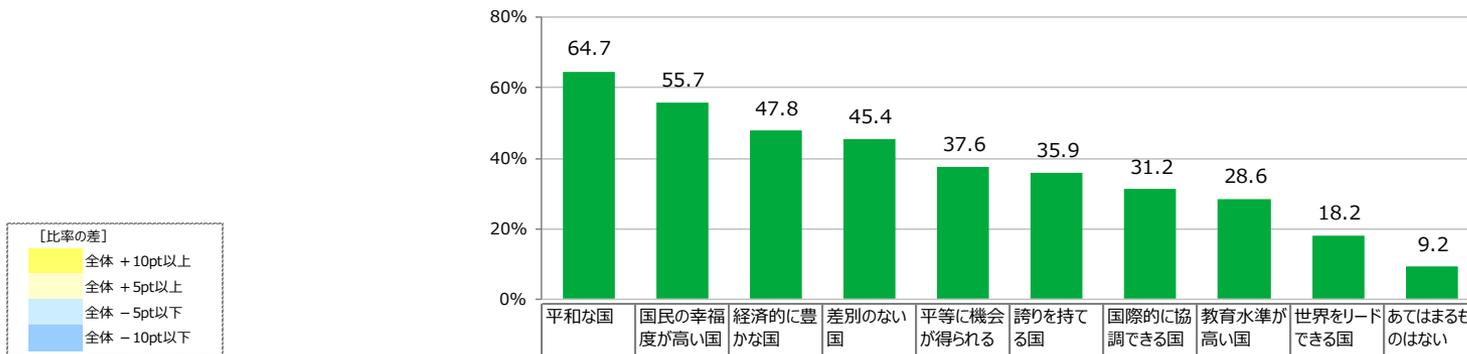
Q 自分の国の将来についてどう思っていますか。（n=1000）



自分の国が将来、どのような国になって欲しいか

- 自分の国が将来どのような国になって欲しいかは、「平和な国」（64.7%）が最多。次いで、「国民の幸福度が高い国」（55.7%）、「経済的に豊かな国」（47.8%）が続く。
- 女性では、「平和な国」「国民の幸福度が高い国」に続いて、「差別のない国」（52.0%）が上位にあがっており、男性と差がみられた。

Q あなたは自分の国が将来、どのような国になって欲しいと思いますか。（複数回答）（n=1000）



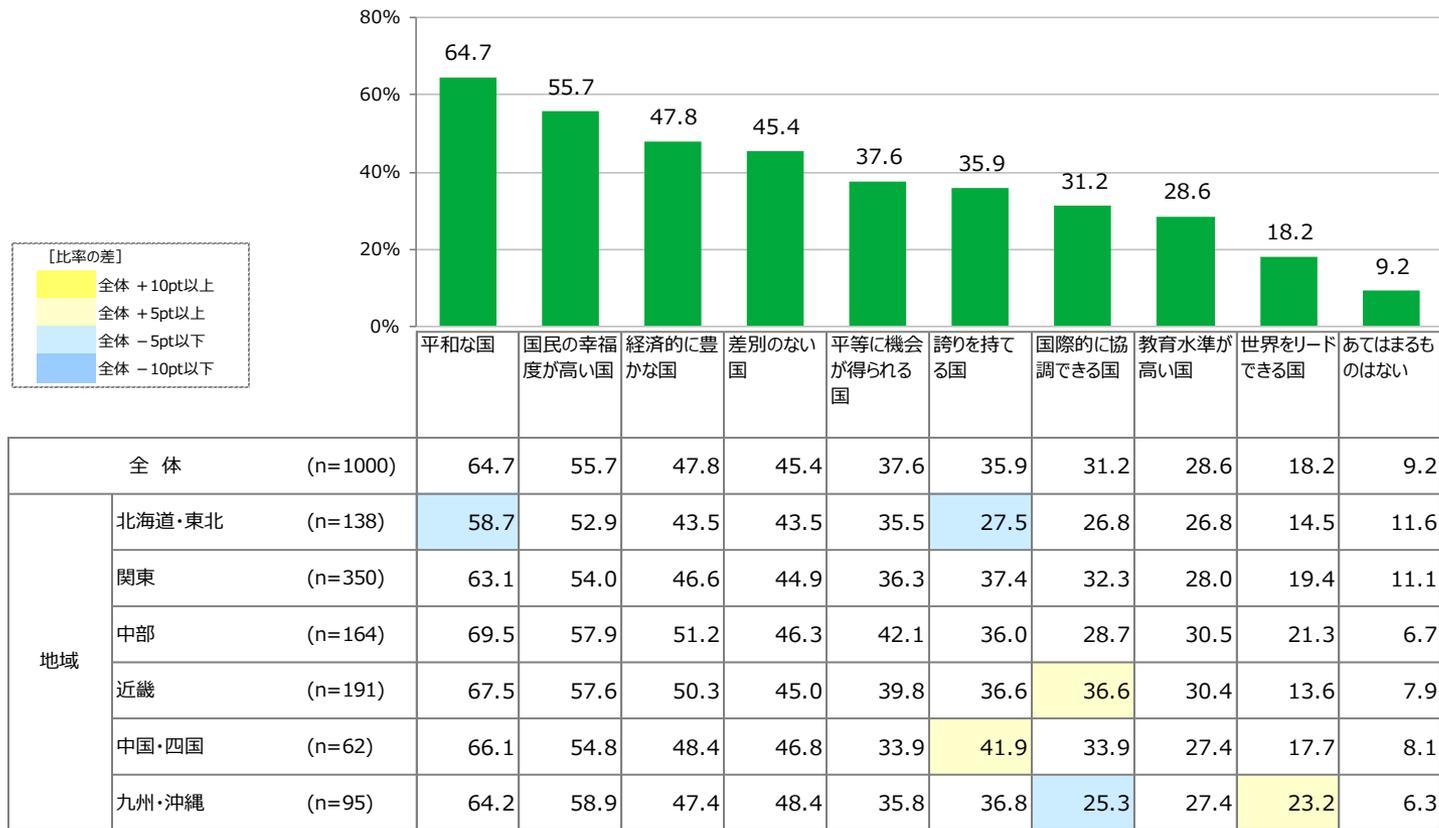
		全体 (n=1000)	平和な国	国民の幸福度が高い国	経済的に豊かな国	差別のない国	平等に機会が得られる国	誇りを持つ国	国際的に協調できる国	教育水準が高い国	世界をリードできる国	あてはまるものはない
性別	男性 (n=500)	60.0	51.8	48.8	38.8	37.4	36.4	30.6	34.4	25.0	9.6	
	女性 (n=500)	69.4	59.6	46.8	52.0	37.8	35.4	31.8	22.8	11.4	8.8	
自分を大人だと思う	はい (n=291)	60.1	48.1	45.7	46.7	40.5	34.7	31.6	29.6	21.6	7.9	
	いいえ (n=709)	66.6	58.8	48.7	44.9	36.4	36.4	31.0	28.2	16.8	9.7	
自分は責任がある社会の一員だと思う	はい (n=448)	68.8	61.2	49.6	46.4	41.5	40.4	33.5	33.9	21.7	5.6	
	いいえ (n=552)	61.4	51.3	46.4	44.6	34.4	32.2	29.3	24.3	15.4	12.1	
将来の夢を持っている	はい (n=601)	65.4	57.9	48.9	48.1	41.9	38.8	32.9	32.3	21.0	6.3	
	いいえ (n=399)	63.7	52.4	46.1	41.4	31.1	31.6	28.6	23.1	14.0	13.5	
自分で国や社会を変えられると思う	はい (n=183)	51.9	53.0	42.1	39.9	41.5	38.8	33.9	36.1	32.2	7.1	
	いいえ (n=817)	67.6	56.3	49.1	46.6	36.7	35.3	30.6	26.9	15.1	9.7	
自分の国に解決したい社会課題がある	はい (n=464)	66.4	63.6	48.9	51.9	47.6	44.2	36.6	34.9	24.1	3.0	
	いいえ (n=536)	63.2	48.9	46.8	39.7	28.9	28.7	26.5	23.1	13.1	14.6	
社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している	はい (n=272)	65.1	60.7	51.1	49.6	47.4	48.2	40.8	37.9	26.1	2.6	
	いいえ (n=728)	64.6	53.8	46.6	43.8	33.9	31.3	27.6	25.1	15.2	11.7	
自分の国の将来は	良くなる (n=96)	67.7	47.9	43.8	45.8	35.4	40.6	31.3	36.5	28.1	4.2	
	悪くなる (n=379)	63.9	59.9	53.3	47.0	40.9	36.7	31.7	31.7	19.5	6.3	
	変わらない (n=205)	66.8	53.7	42.0	41.5	35.1	35.1	31.7	25.9	21.0	6.3	
	どうなるか分からない (n=320)	63.4	54.4	46.3	45.9	35.9	34.1	30.3	24.4	11.9	15.9	

自分の国が将来、どのような国になって欲しいか（地域別）

日本

- 地域別で目立った大きな違いはみられず、いずれの地域でも「平和な国」「国民の幸福度が高い国」「経済的に豊かな国」が上位にあがる。
- ほかに、上位の項目ではないが、近畿では「国際的に協調できる国」、中国・四国では「誇りを持てる国」、九州・沖縄では「世界をリードできる国」が全体に比べてやや高い。

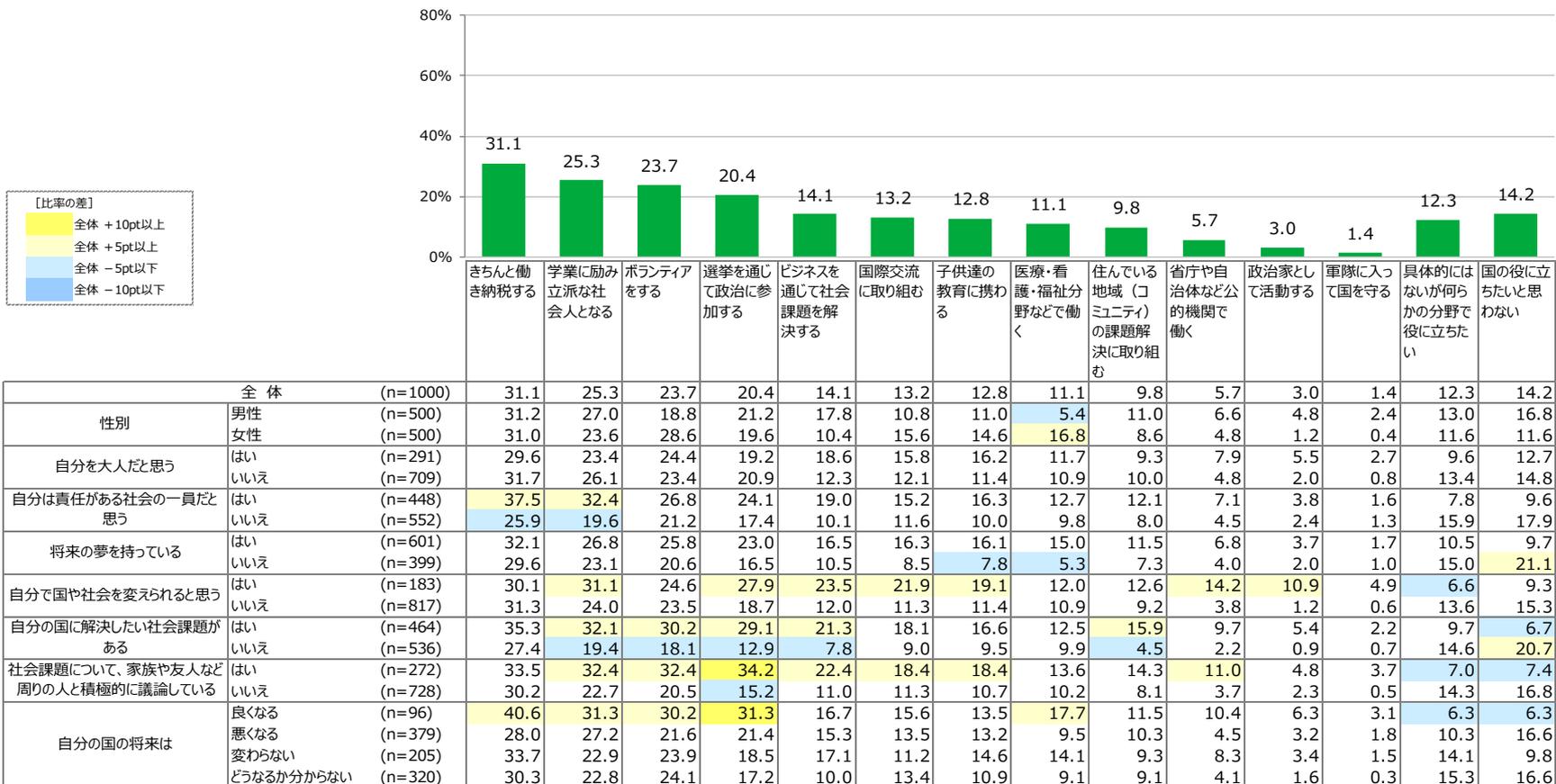
Q あなたは自分の国が将来、どのような国になって欲しいと思いますか。（複数回答）（n=1000）



どのようにして国の役に立ちたいか

- どのようにして国の役に立ちたいかは、「きちんと働き納税する」(31.1%)が最多。次いで、「学業に励み立派な社会人となる」(25.3%)、「ボランティアをする」(23.7%)が続く。
- 「医療・看護・福祉分野などで働く」は男性5.4%、女性16.8%と男女で差がみられた。

Q あなたは、どのようにして国の役に立ちたいと思いますか。(複数回答) (n=1000)



どのようにして国の役に立ちたいか（地域別）

- 全体で上位にあがっていた「きちんと働き納税する」「学業に励み立派な社会人となる」「ボランティアをする」「選挙を通じて政治に参加する」は、いずれの地域でも上位にあがっており地域で目立った差はみられない。
- 中国・四国では「きちんと働き納税する」「学業に励み立派な社会人となる」、九州・沖縄では「ボランティアをする」が、それぞれ全体に比べてやや高い。

Q あなたは、どのようにして国の役に立ちたいと思いますか。（複数回答）（n=1000）

